

陳 情 文 書 表

<p>受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名</p>	<p>陳情第190号（5. 3. 7） 神戸市北区での全員喫食制の温かい中学校給食の早期開始を求める 陳情</p>
<p>陳 情 の 要 旨</p>	<p>1. 自校調理方式が可能な大原中学校、鈴蘭台中学校、淡河中学校は 先行して自校調理方式で中学校給食を開始すること。 2. 巨大な給食センターに固執せず北区の事情に見合った方式で早期 に全員喫食制の温かい中学校給食を開始すること。</p>
<p>陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名</p>	<p>神戸市北区 神戸の中学校給食を実現する北区の会 代表 稲波 悦子</p>
<p>送 付 委 員 会</p>	<p>教育こども委員会</p>

神戸市会議長様

2023年3月17日

神戸の中学校給食を実現する北区の会

代表 稲波悦子

神戸市北区

TEL:

神戸市北区での中学校給食、早期開始についての陳情

全員喫食制の温かい

〔陳情趣旨〕

2021年9月、神戸市は「全員喫食制の温かい中学校給食の早期実現」を表明しました。本当にうれしいことでした。しかし自校方式の給食が食育など一番すぐれていると認めていながら、北区は1万5千食を作る巨大な給食センターからの配送と発表されました。それも北区に作るはずの給食センターは「用途変更」が必要なところで住民の「工場は作るな！」の反対の声で西区の工業団地に変更になりました。高物価、円安などにより巨大な給食センターの着工、開始が遅れてくるのではと心配しています。

北区では神戸市が認めた自校調理方式が可能な大原中学校、鈴蘭台中学校・淡河中学校があります。それぞれの学校に訪問しました。大原中学校は親子方式のモデル校として90%に近い子ども達から美味しいと評価のあった学校です。淡河中学校は農業が盛んな地域で冷たいデリバリーでも80%を超える喫食率で温かい給食を早くしてほしいと待ち望んでいます。車で3分、4分の淡河小、<sup>43</sup>葉徳小への逆親子方式も可能です。

また、子どもの人数が減っている、近くに小学校がある、など親子方式が可能なような中学が山田・広陵・小部・星和台など4校もあります。

須磨区での親子方式はセンター方式より早く開始できるとの事です。

センター給食で最後に配送される学校は時間が決められているため余裕がなく、食材が粉々になることもあると聞きます。巨大なセンターではアレルギー対応もできず、地元の食材も使いづらく食育もままなりません。

よって巨大な給食センターに固執するのではなく、北区の事情に見合った方式で早期に全員喫食の温かい中学校給食を開始してください。以下陳情します。

〔陳情項目〕

1、自校調理方式が可能な大原中学校、鈴蘭台中学校、淡河中学校は先行して中学校給食を開始してください。

2、巨大な給食センターに固執せず北区の事情に見合った方式で早期に中学校給食を開始してください。

全員喫食制の温かい